

プレスリリース [2026 年 6 月 30 日]

(計 1 枚)

公園・緑地における樹木の倒木について

市内の公園や緑地において、樹木の倒木事案が発生しています。市では、市民や公園利用者の安全を第一に考え、樹木の点検や、危険な樹木の伐採等の対策を行っています。

■発生状況

2026 年 4 月から 5 月までの 2 ヶ月間で、市内公園・緑地（隣接地等含む）において約 30 件の倒木が発生しました。

■主な原因及び傾向

樹木の老木化・巨木化に加え、根の腐朽が進んでいたところへ、春先の強風の影響を受け、自重を支えきれなくなったと考えています。

また、最近の傾向として、ナラ枯れ※による倒木だけでなく、サクラの倒木、斜面地における倒木や、外見は健全に見える樹木の根腐れなど、一見しただけでは判断が難しいケースも見受けられます。

■対応

日常的な維持管理作業の中での点検や、市民からの通報等によって危険性を確認した樹木の伐採を進めていきます。

あわせて、最近の倒木の傾向を踏まえた上で、予防的・優先的に対処すべき樹木を選定し、計画的な伐採を行うなどの対策を講じます。

※ナラ枯れとは、カシノナガキクイムシ（カシナガ）という体長 5 ミリメートル程の小さい虫がクヌギ、コナラなどのブナ科の樹木の幹に大量に入ることにより、カシナガが媒介するナラ菌で樹木を枯死させてしまう病気です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

都市づくり部公園緑地課公園管理担当課長 佐藤 TEL 042-724-4399